

法蔵館書店ニュース 1月

目次

話題の本 P1
法蔵館新刊案内 P2~3
法蔵館刊行予定案内 P3~4
法蔵館書店新着案内 P4~11

特集1:法蔵館2020年・下半期売行ベスト20 P12
特集2:法蔵館2020年・年間売行ベスト20 P13
特集3:『浄土得生の正信』入荷! P14
お知らせ P15
法蔵館書店ベスト10・メール配信サービスご案内 P16

★お知らせ★ 1、2月の書店休業日

1月のお休み:1~4日・10日・17日・24日・31日

2月のお休み:7日・14日・21日・28日

話題の本

●図書新聞(2020/12/19掲載)
●中日新聞[朝刊](2020/11/10掲載)
『「ぞめき」の時空間と如来教
—近世後期の救済論的転回』
石原 和著・A5判・370頁・本体4,500円+税
ISBN:978-4-8318-6264-8

●中外日報(2020/12/18掲載)
●京都新聞[朝刊](2020/11/12掲載)
【法蔵館文庫】『信長が見た戦国京都
—城塞に囲まれた異貌の都』
河内将芳著・文庫判・240頁・本体900円+税
ISBN:978-4-8318-2614-5

●中日新聞(2020/12/8掲載)
●中国新聞[朝刊](2020/11/16掲載)
『いまこそ読みたい 歎異抄』
満井秀城著・A5判・296頁・本体2,600円+税
ISBN:978-4-8318-8775-7

●河北新報[朝刊](2020/11/22掲載)
●山陽新聞[朝刊](2020/11/1掲載)
【法蔵館文庫】『アニミズム時代』
岩田慶治著、松本博之解説
文庫判・347頁・本体1,200円+税
ISBN:978-4-8318-2613-8

●静岡新聞[朝刊](2020/11/27掲載)
●朝日新聞[朝刊](2020/11/21掲載)
●福井新聞[朝刊](2020/11/13掲載)
●東奥日報[朝刊](2020/11/12掲載)
『競馬にみる日本文化』
石川 肇著・A5判・160頁・本体2,000円+税
ISBN:978-4-8318-6265-5

●朝日新聞[朝刊](2020/11/26掲載)
『修二会 お水取りと花会式
—聖地に受け継がれし伝灯の法会』
楠 淳證編著・狭川普文、加藤朝胤著
四六判・118頁・本体1,300円+税
ISBN:978-4-8318-6432-1

●中外日報(2020/11/18掲載)
【法蔵館文庫】
『宗教とは何か—現代思想から宗教へ』
八木誠一著・文庫判・360頁・本体1,300円+税
ISBN:978-4-8318-2615-2

●東京新聞[朝刊](2020/11/16掲載)
『近代の仏教思想と日本主義』
石井公成監修、近藤俊太郎・名和達宣編
A5判・572頁・本体6,500円+税
ISBN:978-4-8318-5560-2

●静岡新聞[朝刊](2020/11/15掲載)
【法蔵館文庫】『折口信夫の戦後天皇論』
中村生雄著、三浦佑之解説文庫判・354頁
本体1,300円+税・ISBN:978-4-8318-2608-4

●図書新聞(2020/11/13掲載)
『室町時代の祇園祭』
河内将芳著・四六判・248頁・本体1,800円+税
ISBN:978-4-8318-6263-1

●日本思想史学 第52号(2020年9月30日発行)
『「悪」と統治の日本近代
—道徳・宗教・監獄教誨』
繁田真爾著・A5判・375頁・本体5,000円+税
ISBN:978-4-8318-5558-9

法蔵館文庫 第8弾!

◆インド人の論理学——問答法から帰納法へ 【思想／哲学】

桂 紹隆著・文庫判・376頁・本体1,300円＋税
ISBN:978-4-8318-2618-3

インド人の思考法は、観察から法則を導き出す帰納法的思考であった。独自に発展した論証法の淵源を仏教の縁起の教えに見出した名著。

■目次

- 第一章 インドに哲学はあるか?
- 第二章 インド論理学の構造
- 第三章 インドにおける討論の伝統
- 第四章 帰謬法——ナーガールジュナの反論理学
- 第五章 インド人の思维方法——帰納法



◆悟りと解脱——宗教と科学の真理について 【思想／宗教】

玉城康四郎著・丘山 新解説・文庫判・256頁・本体1,000円＋税
ISBN:978-4-8318-2619-0

徹底した禅定実践と学問研鑽によって仏道を求め、かくして到達したブッダの解脱に基づき、一切の枠組みを超えた真理を究明する。

■目次

【第Ⅰ部】

- 第一章 解脱への道
- 第二章 仏道の原態
- 第三章 仏道の基幹線
- 第四章 宗教を超える真理

【第Ⅱ部】

- 第五章 人類学とヒトの特徴
- 第六章 科学といのちの
和解を目指して ほか



◆密教図像 39 【密教／美術】

密教図像学会編・B5判・124頁・本体2,800円＋税・ISBN:978-4-8318-0439-6

美術史と密教学を連携させた密教図像学の立場からアジアの宗教美術を考察。密教美術をテーマとした論文集。

■目次

- 水野さや「海城金塔に関する考察」
- 千々石喜一「十～十一世紀における不動明王二童子の展開」
- 富島義幸「大日形の阿弥陀如来像と極楽浄土」
- 田中 宏「パーラ朝におけるマーリーチー像について」
- 大観慈聖「『所得等虚空タントラ』所説の諸尊について」
- 那須真裕美「インドネシアにおける泥製奉献板 (votive tablet) の意匠」
ほか



ザ・グレートブッダ・シンポジウム論集 第18号

【仏教史】

◆東大寺と行基菩薩

GBS実行委員会編・A4判・168頁・本体2,000円＋税
ISBN:978-4-8318-0718-2

生前より民衆救済の菩薩と呼ばれ東大寺創建の「四聖」の一人に挙げられる行基菩薩。その実像を明らかにしたシンポジウムの報告をもとに書き下ろされた論文集。

■目次

序 狭川普文

【基調講演】「行基集団」の活動の歴史的展開 栄原永遠男

【特別講演】善き人・善き友から〈知識〉の行基さんへ 小林圓照

行基菩薩の考古学 菱田哲郎

行基墓誌断片からみた行基集団 吉澤 悟

重源と行基 松岡久美子

中世律宗復興の中の行基 大谷由香

中世の行基菩薩と東大寺 久野修義 ほか



法蔵館刊行予定案内

〈2021年2月 刊行予定〉

◆仏教百人一首——万葉の歌人から宮沢賢治まで

【文芸】

大角 修著・四六判・250頁・本体1,400円＋税・ISBN:978-4-8318-5717-0

和歌や俳句に仏や寺がよく詠まれており、心に響く日本の仏教を伝えている。古代から近現代まで、仏教のあゆみを歌でたどる。

◆新装版 仏教とは何か

【宗教】

横超慧日著・四六判・160頁・本体1,300円＋税・ISBN:978-4-8318-6576-2

本書は、仏教を知ろうとする人々へ向けてそのあらましや、「出世」「無常」等にある仏教的視点を平易に述べた入門書。

◆真宗とは何か

【真宗】

鈴木大拙著、佐藤 平 顕明訳・四六判・296頁・本体2,800円＋税・ISBN:978-4-8318-8787-0

大拙の英文論文を邦訳収載。親鸞は自力と異なる方法で、仏の慈悲心に直接し本来の仏道としての今現在の悟りを実現したと説く。

◆ひとりふたり・・——春彼岸を迎える

【真宗／仏教】

四衢 亮著・A5判・24頁・本体124円＋税・ISBN:978-4-8318-1158-7

身近なことから真宗の教えにふれる聞法誌。人気連載多数で、わかりやすく面白い、参考になる、気軽に読める、と好評です！

法蔵館書店新着案内

文春新書1283

◆歎異抄 救いのことば

〈文藝春秋〉

釈 徹宗著・新書判・311頁・本体950円＋税

司馬遼太郎は「無人島にたった一冊だけ本を持っていくなら、『歎異抄』だ」と言った。

梅原猛は高校時代にこの書を読んで救われた。

なぜ『歎異抄』は読み継がれるのか、なぜ近代知性を惹きつけてやまないのか——。

『歎異抄』の思想を徹底して解説する。

■目次

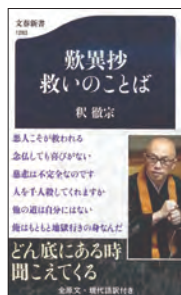
【第一章】『歎異抄』を読んでも仏教はわからない

【第二章】近代知性が痺れてしまう

【第三章】「悪人こそが救われる」が持つ破壊力

【第四章】親鸞に弟子は一人もいない？

【第五章】念仏して喜びがなくてもいい？ ほか



◆季刊せいてん No.133

〈本願寺出版社〉

浄土真宗本願寺派総合研究所編・B5判・66頁・本体636円＋税

今回の特集は、江戸時代におこった本願寺最大の教学論争、「三業惑乱」。宗義の乱れ、教団の分断、幕府の介入など、宗門の歴史に大きな傷跡を残した事件であることは間違いありません。しかし、この事件を単なる負の遺産として終わらせていいのでしょうか。「三業惑乱」は私たちに何かを問いかけているのではないのでしょうか。〈信心〉をめぐる対論に耳をすませてみましょう。

■目次

●特集 「三業惑乱——〈信心〉をめぐる対論」

●はじめの一步 1 江戸時代の庶民的な仏教書とお説教 2 和田恭幸
「江戸時代初期・前期の出版と仏教文化」

●はじめの一步 2 幸せてなんだろう——悪人正機の倫理学 16 藤丸智雄
「現実化したジレンマと仏教——現実世界の答えの見えない困難に対して仏教は無力なのか」

●聖典セミナー 『唯信鈔文意』12 安藤光慈 ほか



岩波オンデマンドブックス

◆清沢満之全集 第五卷——西洋哲学史講義 〈岩波書店〉

小川 一乗編者代表・A5判・451頁・本体9,600円＋税

清沢満之が、京都高倉にあった真宗大谷派の学事施設である真宗大学寮において、明治22年(1889)10月から明治27年4月にかけて行った「西洋哲学史講義」を収録する。筆記ノートをもとに貴重な講義を再現。

■目次

- 1 古代哲学
- 2 中世哲学
- 3 近世哲学
- 4 近世哲学 補遺 ほか



◆光を聞く——どう生き どう死ぬか

〈永田文昌堂〉

松塚豊茂著・A5判・615頁・本体5,000円＋税

仏教概念と現実を突き合わせて、宗教一般から社会・家庭に至るまで全27項目に分類し、後世に残したい言葉を各々独立した短文で収録する。

■目次

- | | |
|--------|-------|
| 宗教一般 | 名号・如来 |
| 哲学的諸問題 | 善知識 |
| 仏教 | 説教 |
| 真宗学 | 聴聞・聞法 |
| 真宗教団 | ほか |



◆腕木通信 巻一

〈りいぶる・とふん〉

井上 迅編・A4変判・68頁・本体1,364円＋税

富小路通四条の南にある真宗大谷派の寺院・徳正寺。『腕木通信』は、徳正寺の由緒を紐解く会読会・研究会の成果を報告するための機関誌。

■目次

- 徳正寺五百五十年史……釋 源祐
徳正寺法宝物縁起①
阿弥陀如来立像(本堂本尊)……齋藤 望(実査報告)
徳正寺所縁の人々①
願知一井上筑前守遠仲……釋 源祐
徳正寺由緒書類聚①
洛陽徳正寺由緒……徳正寺550年史研究会
徳正寺由緒書類について(前編)……釋 源祐・駒井 雅(監修) ほか



◆築地本願寺の経営学

〈東洋経済新報社〉

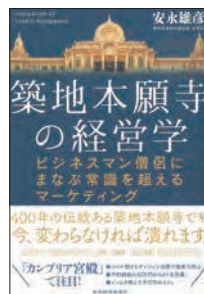
——ビジネスマン僧侶にまなぶ常識を超えるマーケティング

安永雄彦著・四六判・238頁・本体1,600円＋税

オンライン法要、合同墓、インスタ映えのカフェ……。築地本願寺という「古い枠組みにとらわれていた老舗寺院」が、どのようにリブランディングし、伝統を活かしながら変わろうとしているのか、その改革を具体的に紹介する。

■目次

- 第1章 新たな時代に変わらない価値をつくる
——築地本願寺のサバイバル戦略
- 第2章 開かれたお寺の「顧客創造」——築地本願寺のリブランディング
- 第3章 お寺は「人生のコンシェルジュ」——顧客とつながるマーケティング
- 第4章 目標を共有できる仕組みをつくる——人材マネジメントとリーダーシップ



ほか

テラワダ仏教ハンドブック2

〈サンガ〉

◆ブッダの教え——上級レベル

ミャンマー連邦共和国宗教省著・A5判・519頁・本体4,500円＋税

ミャンマーのテラワダ仏教の教本。ブッダになるための実践から、徳、業と業の結果、十福業事と布施、いろいろな戒、修習方法、アビダンマ法、鋭い威力がある暗唱用偈頌、仏教布教の歴史、仏教文化までを解説する。

■目次

- 第1章 ブッダになるための実践
- 第2章 徳の解説
- 第3章 業と業の結果
- 第4章 十福事業
- 第5章 戒について
- 第6章 修習方法

ほか



サンガジャパンvol.36

〈サンガ〉

◆ヴィパッサナー瞑想

サンガジャパン編集部編・A5判・364頁・本体2,000円＋税

今、世界で仏教瞑想に源流を持つ瞑想法が「マインドフルネス」として広く受け入れられている。マインドフルネスをそのルーツに遡り、仏教瞑想としてとらえ直し、殊にその特徴・核である「ヴィパッサナー瞑想」に焦点を当てる。

■目次

- 特集「ヴィパッサナー瞑想」
- 「お釈迦様の教えに出会うということ
『法句経(ダンマパダ)』の言葉」青山俊董
- 「世界のエリートが実践する 心を磨く11のレッスン」Nami Barden×河合克仁
- サンガ代表取締役 島影 透 葬儀 追悼法話

ほか



ちくま新書1527

〈筑摩書房〉

◆新宗教を問う——近代日本人と救いの信仰

島蘭 進著・新書判・317頁・本体940円＋税

創価学会、霊友会、大本、立正佼成会、PL教団、天理教……。どうして日本で新宗教はこれほどの影響力をもつのか。近代に大発展した新宗教はなぜ現代において衰退しつつあるのか。日本の新宗教の歴史を紹介し、その実際に迫る。

■目次

序章 新宗教とは何か

第1章 新宗教としての創価学会

第2章 創価学会——弾圧と戦後の変容

第3章 法華系の新宗教——霊友会系の新宗教教団

第4章 大本の誕生と背景 ほか



◆核廃絶——諸宗教と文明の対話

〈岩波書店〉

上智学院カトリック・イエズス会センター、島蘭 進編
四六判・216頁・本体1,800円＋税

核のない世界の実現に向けて、宗教はどんな役割を果たし得るのか。宗教者と研究者が「平和・非核・人類文明の未来」を語り合ったシンポジウムの記録。フランスコ教皇来日時の被爆地からのメッセージも収録する。

■目次

I 核廃絶への道

II 祈りと被爆証言

III 平和、非核、人類文明の未来——宗教者・研究者による対話

IV 教皇フランシスコ日本での三つのメッセージ

解説 平和を求める宗教者・研究者の対話・協力の新たな展開……島蘭 進 ほか



◆ヨーロッパの世俗と宗教——近世から近代まで

〈勁草書房〉

伊達聖伸編著・A5判・332頁・本体4,500円＋税

宗教の時代から世俗の時代へ——。近世から現代にいたる時期のヨーロッパにおける世俗と宗教の関係を、政教関係の構造的変容を中心に、総合的かつ多角的に論じる。各国別宗教人口比と宗教人口比将来予想などの資料も収録。

■目次

序論 本書の目的・特色・構成

第I部 総論 世俗の時代のヨーロッパにおける政教関係の構造と変容

第II部 各論 世俗的ヨーロッパにおける宗教的なものの輪郭

資料編



◆日本宗教の信仰世界

伊藤 聡、佐藤文子編・A5判・257頁・本体3,800円＋税

自然災害や疫病、大切な人の死に面したとき、人々は日ごろ忘れていた宗教的な体験の記憶を呼び覚まして向かい合おうとする。

人が生まれてから死を迎えるまで、社会の営みの基底にいきづく多様な〈信仰〉のかたちを描く。

■目次

総論 日本宗教の信仰世界……佐藤文子

Ⅰ 信仰のかたち

Ⅱ 死者と冥界



◆教養と生命——大正期

島藺 進、末木文美土、大谷栄一、西村 明編

A5判・274頁・本体3,200円＋税

幕末・明治維新时期から平成期までカバーした近代日本の宗教史。最新の研究成果を生かし、宗教界全体の動きがわかるように記述。宗教をめぐる様々な問題を複合的な視点から読み解く。3は、大正期を取り上げる。

■目次

第一章 総論——大正宗教史の射程……大谷栄一

第二章 大正の教養主義と生命主義……碧海寿広

第三章 心霊と身体技法——霊動するデモクラシー……栗田英彦

第四章 近代宗教とジェンダー——明治・大正期の女性と宗教……佐伯順子

第五章 地域社会と神社……畔上直樹 ほか



◆知っておきたい日本の宗教

岩田文昭、碧海寿広編著・A5判・252頁・本体2,200円＋税

初詣やお墓参りは「宗教」なの？ 禅や瞑想を行う日本人は多い？ キリスト教はどのように受容されている？ 水子供養ってなに？ 知っているようでいて意外と知らない日本の宗教について、必須の基礎知識を学べる入門書。

■目次

序章 日本人は無宗教なのか

第1章 京都の宗教施設を外国人に案内しよう

第2章 東京の宗教施設を外国人に案内しよう

第3章 日本人は岩や山を拝んでいるのか

第4章 日本にはどんな聖地や巡礼があるのか ほか



岩波オンデマンドブックス

〈岩波書店〉

◆日本仏教史

石田瑞麿著・B6判・369頁・本体4,600円＋税

日本仏教史は、戦後30余年、教団史・教学史・思想史の叙述にとどまらず、広く社会史、文化史と接続し飛躍的な研究成果を蓄積してきた。本書は、これらの到達点をふまえ、飛鳥時代から江戸時代に至る1300年余の日本仏教変遷の構造を、立体的に描き出した日本仏教史の入門概説書である。巻末に詳細な参考文献表、年表を付す。

■目次

第一部	古代	第一章	飛鳥仏教、第二章	奈良仏教、第三章	平安仏教
第二部	中世	第四章	鎌倉仏教、第五章	南北朝・室町仏教	
第三部	近世	第六章	江戸仏教		



◆図説 元興寺の歴史と文化財

〈吉川弘文館〉

——一三〇〇年の法灯と信仰

元興寺、元興寺文化財研究所編・B5判・196頁・本体2,600円＋税

1300年の法灯を伝える元興寺。仏像、縁起絵巻、曼荼羅、古文書など、ゆかりの文化財を豊富な写真で収載し、国家的大寺院から中世以来の都市寺院へと、「2つの顔」をもつ歴史をビジュアルで紹介する。

■目次

序文……辻村泰善	第3章	中世寺院への転生
総説 日本史上の元興寺	第4章	中世奈良の都市霊場
第1章 仏法元興	第5章	近世奈良町と元興寺三カ寺
第2章 元興寺創建	第6章	元興寺を受け継ぐ



◆日本仏教はじまりの寺 元興寺

〈吉川弘文館〉

——一三〇〇年の歴史を語る

元興寺、元興寺文化財研究所編・A5判・236頁・本体2,200円＋税

蘇我馬子が創建した法興寺（飛鳥寺）が、平城遷都にともない奈良に移転し、元興寺と称してから1300年。古代官寺から中世的都市寺院を経て今日にいたるその歴史と文化財をわかりやすく解説する。コラムも多数収録。

■目次

序文……辻村泰善
特別講演 法興寺の光と影……里中満智子
第Ⅰ部 仏法元興——日本仏教の源流
第Ⅱ部 元興寺一三〇〇年の歴史と文化財
あとがき……服部光真



◆不安と祈願

新谷尚紀編・A5判・197頁・本体3,300円＋税

日本民俗学の比較研究法の重要性和有効性を再確認し、現在の研究水準を示す。2では、高度経済成長により大きく変貌した民俗信仰の変遷の実態を、具体的な事例の蒐集をもとに追跡する。

■目次

- 第1章 総論
- 第2章 生活のなかの神仏
- 第3章 社寺と講
- 第4章 祈禱と神懸かり
- 第5章 社会不安と信仰



◆仏像さんを師とせよ——仏像修理の現場から

〈淡交社〉

八坂寿史著・四六判・231頁・本体1,700円＋税

岡倉天心によって創設された仏像修理を専門に手掛ける美術院国宝修理所の歴史は120年以上と長く、国内外のあらゆる仏像の修理を行ってきました。

本書では、現在修理工房のトップを務め、東大寺南大門仁王像や薬師寺弥勒三尊像など数多くのお像を修理してきた著者が、公には語られることのなかった仏像をめぐる様々なドラマを、ユーモアの溢れる言葉で綴ります。

■目次

- 序章 仏像の修理とは
- 1章 美術院の歩み
- 2章 仏像修理の流れ
- 3章 一人の技術者として
- 4章 仏像それぞれの物語 ほか



◆姿とかたちの仏像事典

文／小峰彌彦、画／小峰 和子・A5判・207頁・本体2,000円＋税

何故そのようなポーズなのか。

造像された様々な仏さまの尊容やしぐさ、特有の法具・持物が示す意味や特徴を仏画と解説文で紹介。

読む事典かつ見分ける図典としました。

■目次

- 第1章 仏さまの種類——曼荼羅の諸尊
- 第2章 仏さまの姿とかたち
- 第3章 姿とかたちの諸相

〈里文出版〉



◆ダーウィン、仏教、神 ——近代日本の進化論と宗教

〈人文書院〉

クリントン・ゴダール著、碧海寿広訳・四六判・410頁・本体4,500円＋税

明治の幕開けとともにもたらされたダーウィンの進化論。
本書は明治から現代まで幅広い言説を博搜し、近代日本の思想を進化論への反応を軸にダイナミックに描き出す。新たな思想史の誕生。

■目次

- 第一章 明治期の日本における進化論の宗教的伝播
- 第二章 進化、個人、国体
- 第三章 ダーウィン以後の仏法——明治仏教と進化論の抱擁
- 第四章 ユートピアの約束
——社会主義ダーウィニズムと革命的ユートピア主義 ほか



法蔵館書店新着雑誌案内

◆同朋 1月号

〈東本願寺出版〉

真宗大谷派宗務所出版部編・A4判・56頁・本体364円＋税

「仏教がみちびく、あらたな人生」をコンセプトに、生活に密着した話題から親鸞聖人の教えまで、日々の暮らしのなかにある大切なことを見つめる月刊誌。

■目次

- ◎インタビュー 小泉今日子さん(歌手、俳優、プロデューサー)
私を育ててくれた人たちの素敵な贈り物を伝えていきたい。
- ◎特別企画 浄土真宗ってなんだろう?
・親鸞万華鏡……ゲスト:山折哲雄さん
・東本願寺界限 今昔物語……「若林佛具製作所(仏壇・仏具)」 ほか



◆大乘 1月号

〈本願寺出版社〉

大乘刊行会編・B5判・88頁・本体341円＋税

門信徒の家族が楽しく浄土真宗に親しむための月刊誌。お念仏のよろこびをご家族のみなさまにお届けします。研修会や勉強会にも最適! 門徒推進員の方にもおすすめです。

■目次

- ・いのちのえほん「いのち つづく、やがて春」……なかがわあきら×ひじみえ
- ・釈徹宗の随縁探訪……ゲスト:瀬谷貴之さん
- ・お坊さん み跡をめぐるpart2 「願泉寺」
- ・お坊さんのいる病院「ありがたきいのち」……花岡尚樹 ほか



特集1

法藏館書店 2020年・下半期売行ベスト20



南無阿弥陀仏のすくい

瓜生 崇著・A5判・31頁・本体100円＋税

〈響流書房〉

5月の弊社新刊「なぜ人はカルトに惹かれるのか」との相乗効果もあって、多くのご寺院様から施本としてご注文いただき、上半期を更に上回る売上を記録しました。



お寺の掲示板

江田智昭著・A5変判・95頁・本体1,000円＋税 〈新潮社〉

既に10刷に突入、止まらない「掲示板」パワー！ 昨年末には第3回の掲示板大賞も発表され、まだまだこの勢いは続きそうです。



親鸞に聞く 大無量寿経の意 II

藤場俊基著・A5判・111頁・本体800円＋税 〈サンガ伝道叢書〉

価格と厚さからはちょっと想像できない濃い内容で、幅広い層にお買い上げいただきました。「1」も発売以来ロングセラーとなっています。



順位	書 名	著 者 名	出版社名	本体価格＋税
4	法話のきほん	伊東恵深	法藏館 8776	1,300円＋税
5	人生を照らす 親鸞の言葉	真宗大谷派 名古屋別院	リベラル社	1,000円＋税
6	法事がわかれば親鸞がわかる——通夜から墓参りまで	北畠知量	法藏館 8781	1,200円＋税
7	「観無量寿経」をひらく	釈 徹宗	NHK出版	920円＋税
8	釈尊の呼びかけを聞く 阿弥陀経入門	一楽 真	東本願寺出版	1,000円＋税
9	自覚なき差別の心を超えるために	宮城 顕	法藏館 7919	1,200円＋税
10	親鸞の主著『教行信証』の世界	延塚知道	東本願寺出版	1,600円＋税
11	さよなら親鸞会(特別版)——脱会から再び念仏に出会うまで	瓜生 崇	サンガ伝道叢書	500円＋税
12	なぜ人はカルトに惹かれるのか——脱会支援の現場から	瓜生 崇	法藏館	1,600円＋税
13	高僧と讃講義(三)——道純・善導	延塚知道	方丈堂出版	2,000円＋税
14	親鸞に聞く 大無量寿経の意 I	藤場俊基	サンガ伝道叢書	800円＋税
15	教えて、釈先生！子どものための仏教入門	釈 徹宗	講談社	1,300円＋税
16	これからの仏教 葬儀レス社会——人生百年の全老病死	櫻井義秀	興山舎	2,300円＋税
17	教行信証はなぜ書かれたか	宮城 顕	法藏館 7921	2,200円＋税
18	【ミネルヴァ日本評伝選】顕如——仏法再興の志を励まれ候べく候	神田千里	ミネルヴァ書房	3,500円＋税
19	浄土からの呼びかけ I・II・III	梶原敬一、園田久子、 花崎卓平、宮城 顕	大谷派大阪教区 第5組教化委員会	1,600円＋税
20	ひとくち法話——知っておきたい言葉たち	中村 薫	法藏館 8773	1,300円＋税

特集2

法藏館書店 2020年・年間売行ベスト20



南無阿弥陀仏のすくい

瓜生 崇著・A5判・31頁・本体100円＋税

〈響流書房〉

前年に続き堂々の1位！ 価格的なアドバンテージはありますが、昨年以上の部数となったのは、その内容に共感する人が多かったからでしょう。累計では2,500部を突破しました。



お寺の掲示板

江田智昭著・A5変判・95頁・本体1,000円＋税

〈新潮社〉

発売以来多くのメディアでとり上げられ、全国的な「掲示板ブーム」の火つけ役となりました。気軽に読める体裁と味わい深い解説で、購買層は仏教関係者以外にも広がっています。



釈尊の呼びかけを聞く 阿弥陀経入門

一楽 真著・B6判・129頁・本体1,000円＋税 〈東本願寺出版〉

単なる意識や解説に終わらず、どのように味わうかにも触れた充実の内容で、分量的にも読みやすく、良質の入門書としてご好評いただきました。



順位	書名	著者名	出版社名	本体価格＋税
4	「観無量寿経」をひらく	釈 徹宗	NHK出版	920円＋税
5	親鸞に聞く 大無量寿経の意II	藤場俊基	サンガ伝道叢書	800円＋税
6	浄土からの呼びかけ I・II・III	梶原敬一、園田久子、 花崎皋平、宮城 顕	大谷派大坂教区 第5組教化委員会	1,600円＋税
7	自覚なき差別の心を超えるために	宮城 顕	法藏館 7919	1,200円＋税
8	教行信証 大河流覧	藤場俊基	法藏館 7923	2,400円＋税
9	なぜ人はカルトに惹かれるのか	瓜生 崇	法藏館 8779	1,600円＋税
10	法話のきほん	伊東恵深	法藏館 8776	1,300円＋税
11	人生を照らす 親鸞の言葉	真宗大谷派 名古屋別院	リベラル社	1,000円＋税
12	親鸞に聞く 大無量寿経の意I	藤場俊基	サンガ伝道叢書	800円＋税
13	講讃 浄土論註 第六卷	延塚知道	文栄堂	3,000円＋税
14	法事がわかれば親鸞がわかる	北畠知量	法藏館 8781	1,200円＋税
15	江戸 真宗門徒の生と死	大桑 斉	方丈堂出版	2,000円＋税
16	【平凡社新書927】今を生きるための仏教100話	植木雅俊	平凡社	1,100円＋税
17	さよなら親鸞会(特別版)	瓜生 崇	サンガ伝道叢書	500円＋税
18	清沢満之全集 別巻I	大谷大学	岩波書店	6,600円＋税
19	七日参りのお話——大切な人を送った人へ	竹中尚文	自照社出版	1,000円＋税
20	ひとくち法話——知っておきたい言葉たち	中村 薫	法藏館 8773	1,300円＋税

特集3

曾我量深 50 回忌記念冊子

『浄土得生の正信』 入荷！

福岡県大牟田市の真宗木辺派・順照寺が曾我量深師の
50回忌記念として刊行した法話集が入荷致しました。

◆第50回鷺音忌記念法話集 浄土得生の正信

曾我量深講述・A5判・65頁・本体909円＋税〈順照寺〉

【目次】

第一講・第二講

(昭和32年4月24日 黒部市・倉田善一郎家)

第三講

(昭和32年4月28日 彦根市・西覚寺)



昭和33年に同信学舎出版部より刊行された『曾我量深法話集 第二巻』から、昭和32年4月の法話3篇を抜粋・編集したものです。

当時はアジア風邪が世界的に流行している時期で、法話の中でも蓮如上人の『疫癘の御文』を引かれており、現在の状況と重ねて改めて味わっていただきたい内容です。

好評発売中！

◆OD版

曾我量深説教随聞記 全4巻

曾我量深著、藤代聡磨編

四六判・平均280頁・本体15,000円＋税〔分売不可〕

ISBN: 978-4-8318-6575-5

〈法蔵館〉



◆曾我量深説教集 全10巻

西谷啓治、訓覇信雄著、松原祐善編

四六判・本体35,000円＋税〔分売不可〕

ISBN: 978-4-8318-6521-2

〈法蔵館〉

お知らせ

開催決定！

作曲家

平田聖子の世界 親鸞が音楽で現代に甦る

2021年2月26日(金) 愛知県芸術劇場コンサートホールにて

18時開場 18時45分開演 20時05分終了(休憩無し)

◎チケット料金／3,500円(全席指定) 座席は間隔をあけて販売します。

YouTube



●読者プレゼント 10名様ご招待

世の中が、はやり病で沈む今だからこそ、親鸞聖人のお言葉を音楽でお届けしたいと思い、開催を決定しました。第4回目の開催となる今回のコンサートのテーマは、「本願力に遇えた慶び」です。いつの時代も本願力に遇えた人々は、飢餓や疫病(はやり病)に苦しむ中でも、常に弥陀を念じて浄土への道を歩んでこられました。舞台は、卓越した声楽家の演奏から、澄んだ歌声の少年少女合唱団まで、大勢の声で、阿弥陀如来を讃える「南無阿弥陀仏」で溢れます。18時45分より休憩無しの80分間、コロナ感染症予防対策を講じつつ開催します。是非、ご来場いただけますよう、お待ち申し上げます。

作曲家 平田聖子

チケット取り扱い

- ・チケットぴあ <https://t.pia.jp/> (Pコード: 190-463) チケットぴあ予約センター TEL0570-02-9999
お近くのチケットぴあのお店、セブンイレブン各店舗でも直接お買い求めいただけます。
- ・芸文プレイガイド TEL052-972-0430 (10:00 ~ 19:00 / 土日祝 10:00 ~ 18:00) 月曜定休
- *この公演は、有料ネット配信も致します。詳細・お申込みは contact@s-hirata.co まで

☐主催 / 親鸞和讃を歌う会実行委員会

☐お問い合わせ / Mail: contact@s-hirata.co

☐後援 / 株式会社法藏館 株式会社カメラータ・トウキョウ

浄土真宗本願寺派総合研究所仏教音楽・儀礼研究所 真宗大谷派名古屋教区所
真宗大谷派名古屋別院

『法藏館図書目録』・『仏教書総目録』

2021年版ができました！

ご入用の方はお申し出ください。

◆◆◆法藏館書店売行ベスト10(12月期)◆◆◆

順位	書名	著者名	出版社名	本体価格+税
1	法話のきほん	伊東恵深	法藏館	1,300円+税
2	南無阿弥陀仏のすくい	瓜生 崇	響流書房	100円+税
3	法事がわかれば親鸞がわかる——通夜から墓参りまで	北畠知量	法藏館	1,200円+税
4	人生を照らす 親鸞の言葉	真宗大谷派 名古屋別院	リベラル社	1,000円+税
5	高僧和讃講義(三)——道紳・善導	延塚知道	方丈堂出版	2,000円+税
6	これからの仏教 葬儀レス社会——人生百年の生老病死	櫻井義秀	興山舎	2,300円+税
7	教行信証はなぜ書かれたか	宮城 顕	法藏館	2,200円+税
8	教えて、釈先生!子どものための仏教入門	釈 徹宗	講談社	1,300円+税
9	1000の言葉	方丈堂出版 編集部	方丈堂出版	1,500円+税
10	親鸞に聞く 大無量寿経の意Ⅱ	藤場俊基	サンガ伝道叢書	800円+税

【メール配信サービスのご案内】

法藏館書店では、WEBサイトで本をご購入いただいた方やアンケートにお答えいただいた方に新刊情報などのメール配信サービスを行っております。

◎アドレス変更・配信停止について◎

<http://www.hozokan.co.jp>のページ下の「メールサービス」から、メールアドレスの登録と解除を行ってください。過去のメールもご覧になれます。

◆ご注文・お問い合わせは、メールの他に、電話・FAX・はがきでも承ります。
店頭在庫がない場合はお取り寄せとなります。ご了承ください。

◆荷送料はご購入額合計により
本体15,000円(税別)未満 送料——409円+税 代引手数料 300円+税
本体15,000円(税別)以上 送料、代引手数料ともに無料

◆価格表示は税別価格です。



おかげさまで410年を迎えることになりました。
仏教風土の都・京都に育てられた、わたしたち。
そよ風が花の香りを伝えるように、これからも、
仏教文化を伝える風でありたいと思います。

法藏館書店

住 所: 〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
電 話: 075-343-0458 FAX: 075-371-0458
発行人: 西村明高
E-mail: shop@hozokan.co.jp

【営業日および営業時間】
月～土: 9:30～18:00
祝 日: 10:30～18:00
(休業日: 毎週日曜日・お盆・年末年始)

<http://www.hozokan.co.jp>

仏教の風

検索



仏教書総目録刊行会 <http://www.bukkyosyo.gr.jp>
法藏館ブログ「編集室の机から」を更新中!

twitter

facebook

つぶやき中～!

